

【保存版】

No. 86

2024年(令和6年)

1月15日発行

熊 地 区 防災のお知らせ



熊地区自主防災会
事務局

『明けておめでとうございます』

令和6年度は、マグニチュード(M)7.6 最大震度7を観測した能登半島地震でスタートしました。

M7.6は阪神淡路大震災(M7.3)を大きく上回り、過去100年間で関東大震災(M7.9)に次ぐ規模の歴史的な大地震と言えます。

雪や雨の降る寒さの中、電気が消えた真っ暗な中、余震におびえながらの避難生活を送って見える方たちを思うと心が痛みます。

私たちがおそれています南海トラフ巨大地震は、必ずやってきます。それは明日かもしれません。

※熊地区自主防災会は『隣り近所の住民で助け合おう』という精神に基づいて自主的な防災(減災)活動を行うことにより、地震その他の自然災害による被害を最小限にとどめる取り組みをしてきました。

今一度足元を見つめ直してみましょう。

①大地震発生に備えて

- ・自分の命は自分で守るための備えは大丈夫ですか？
(家具の転倒防止、落下防止処置、水、飲料水、食料の備蓄等々)
- ・被災時、避難所に行くか、テント泊、車中泊か家族で確認する。

②大地震が発生したら

- ・シェイクアウトで自分と家族の命を守る。
- ・震度5弱以上の地震が発生したら、安否確認場所に行きます。
出来る範囲で隣近所、班の人達の安否を確認しましょう。
- ・隣り近所での声掛け支援、特に高齢者 障害のある方など
要配慮者の方たちに声掛けなどの支援をしましょう。

『支え合い、助け合える熊地区に』を合言葉に!!